

明日の家族を考える会 報



- ・発行 明日の家族を考える会・会長 羽賀紘一 ・事務局 守上三奈子
- ・発行責任者・編集人 羽賀紘一 ・毎月1回発行
- ・事務局 〒659-0091 芦屋市東山町11-21 羽賀方 TEL. 090-3275-5083
FAX. 0797-22-4009 URL <http://wnw-ashiya.com> MAIL info@wnw-ashiya.com

第95号

2017年4月



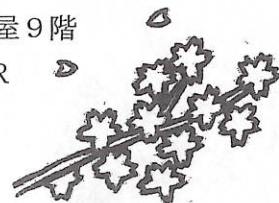
4月度幹事会

○日時 2017.4.20(木)

12:00~15:00

○場所 ホテル竹園芦屋9階

CAFE&BAR



○出席者確認(敬称略) 大橋、河村、中島、宮本、守上、羽賀 以上6名

○配布資料 ①本日の次第



芦屋神社境内の八重紅垂れ(ヤエベニシダレ) 花言葉は「優美」

○報告事項

1. 芦屋市男女共同参画センター関係職員の人事異動について

山下さん(退職)退職後は嘱託として環境課へ。

小杉さん(転勤)お困りです課へ。前川係長(新任)、長岡さん(新任)女性活躍推進担当、福島課長(留任)、林さん(留任)、西川さん(留任)

2. ウィザスあしやフェスタ2017結果報告

①参加者は582名

②ポスター印刷・共同制作経費の支出 4,298円

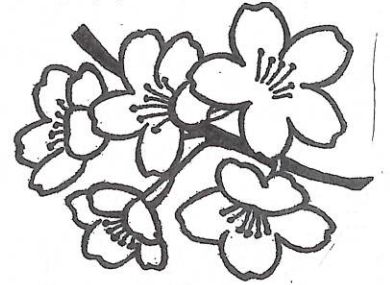
③バザー

- ・用品提供者 市民78名、団体15人 職員5人
- ・バザー用品購入者数：約200人
- ・バザー収益および寄付額(DV被害者支援団体へ)：153,910円
- ・バザーの品物で残ったものはまとめて専門の買い取り業者に購入してもらったので品物は全部はけた。
- ・バザーの来場者は14.30までで、その後はなし。
- ・交流広場は15:00で終了、閉会挨拶が行われたが、バザーは15:30としていた。来年は閉会挨拶には全員が出席して行えるように時間を考える。

④喫茶コーナー：参加者：約100人。5,013円の黒字。団体協議会へ入金。

⑤交流広場：参加者数約100名。14:00以降の来場者はなし。

- ・共同制作「なかまの木」はもう少し中央に設置して周りから見れるようにした方が良かった。



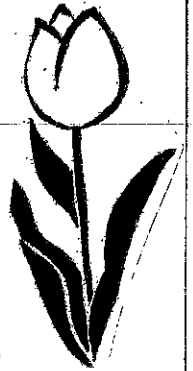
後列 守上さん 中島さん 羽賀さん 大脇さん
 前列 宮本さん 河村さん

⑥ワークショップ：9講座参加者総数—182人

- ・各団体のワークショップ参加者数(別紙)
- ・チラシはフォームを決めておいて作成した方がスムーズに出来るので来年は検討する。

⑦その他の意見

- ・「ウィザスあしや」とは何か、何をするとところなのか知らない人もいるので来年は、チラシに説明を入れてPRする。
- ・フォトコンテストについて来年も実施するのであれば、協議会メンバーが審査し、協議会賞を設ける試みも面白いのでは。



3. 新年度の団体協議会日程について

- 5月・・・グループ登録の新規受付<受付：4月1日～5月31日>
- 6月・・・新規(H29.7～H30.6)登録団体の決定
- 7月・・・総会 7月4日(火)羽賀出席不可、代行者中島さん

4. 次期代表幹事 5月中くらいに決める。

5. 次回協議会定例会 5月9日(火)13:30～15:00

6. カルガモクラブ報告 4月4日(火)2組の親子(子どもは2名)参加
4月20日(木)5組の親子(子どもは5名)参加

7. まちの寺子屋報告 4名(女の子)参加

○会計報告 河村さん 賛助会員3名会費未納付・・・会報に振り込み先を掲載する。

○HP報告 大脇さん 総会までに内容改訂し、更新する。

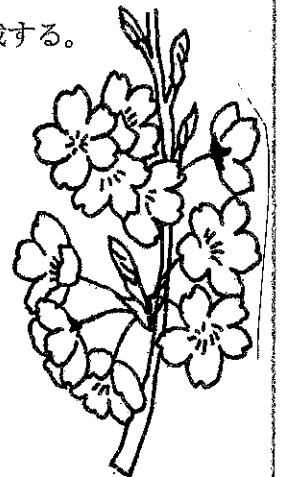
○協議事項

1. 第13回定期総会資料の説明

- ・役員の変更・・・羽賀さん 2016(平成28)事業報告・・・羽賀さん
- ・2016(平成28)決算報告・・・河村さん
- ・2017(平成29)事業計画・・・羽賀さん
- ・2017(平成29)事業予算・・・河村さん
- ・監査報告・・・河村さんと中島さんと5月はじめに監査する。
- ・総会・定例会・懇親昼食会案内は郵送済み・・・守上さん、
- ・定期総会月日 6月1日(木)12:00 ホテル竹園芦屋4階個室
終了後 定例会・懇親昼食会(花がさね弁当3,500円税・サ込み・コーヒー付)
- ・まちの寺子屋事業報告と事業計画作成について・・・4月末までに提出：河村さん
- ・ポスターの改訂・・・大脇さん

○次回幹事会月日について

5月25日(木)18:00～20:00ホテル竹園芦屋(1階)レストラン



**賛助会員のみなさん 年会費(年3,000円)のお振り込みを
お願いします。**

ゆうちょ銀行 14380 90430661

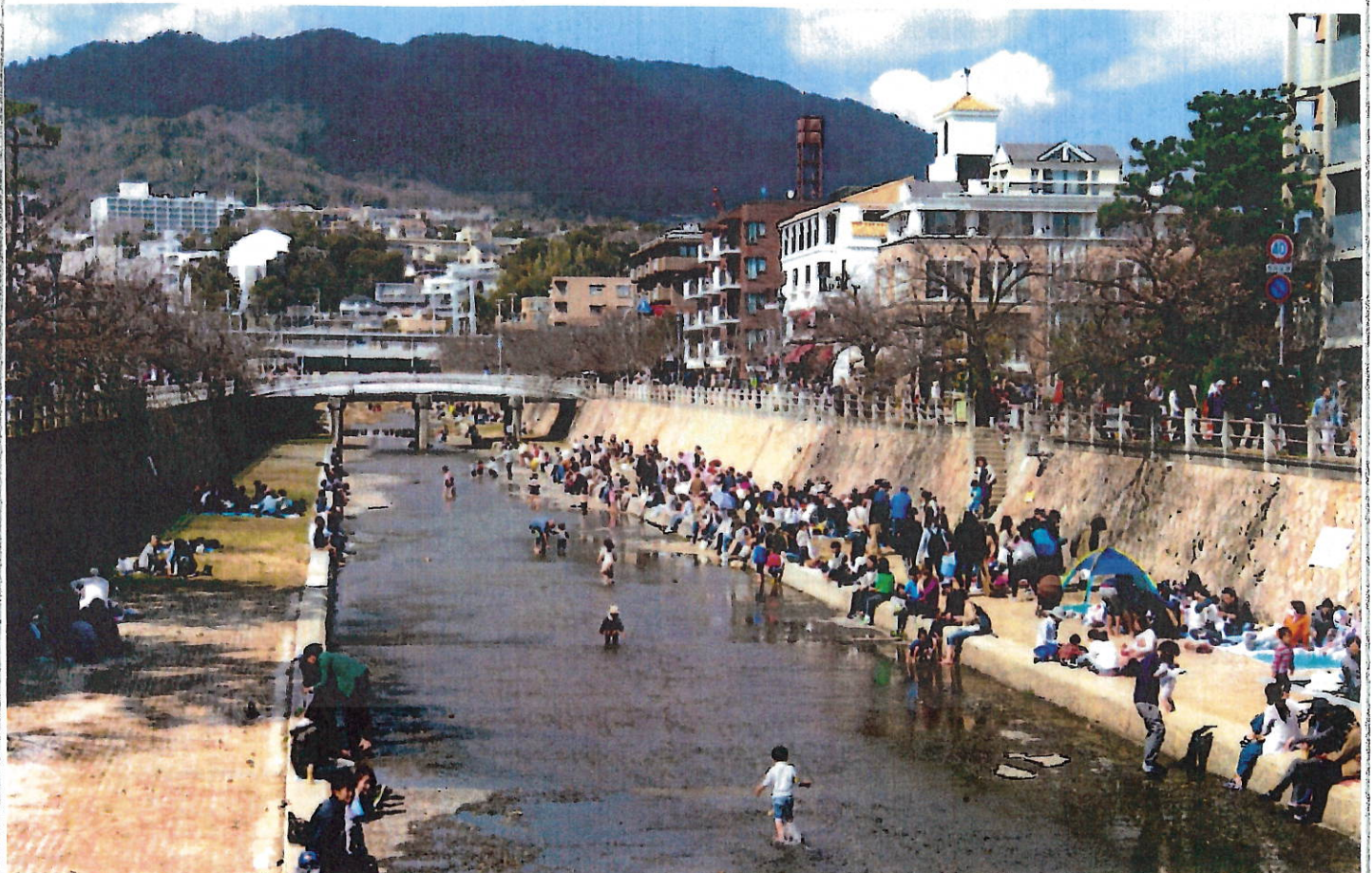
名義人 明日の家族を考える会 中村 厚子

芦屋 さくらまつり

World Music
第17回ワールドミュージックフェスティバル

4月1日(土)、2日(日)芦屋川東側道路(大正橋~国道2号・業平橋)で開催されました。

今年は花をつけた木はなく、まだ青い蕾が目立ちました。桜は咲いていなくても大勢の人がお祭りに来られて、特製ステージでの音楽を聴いたり、屋台のスイーツを食べたり、思い思いにお祭りを楽しんでいました。



天候に恵まれて芦屋川の河床では食事を楽しむ大勢の家族連れや水遊びする子ども達で賑わいました。



桜の花はまだ咲いていませんが、たくさんの方がお祭りを楽しみました。
左上は桜の木。



芦屋川の河床も満席状態。 対面に特設ステージがある。

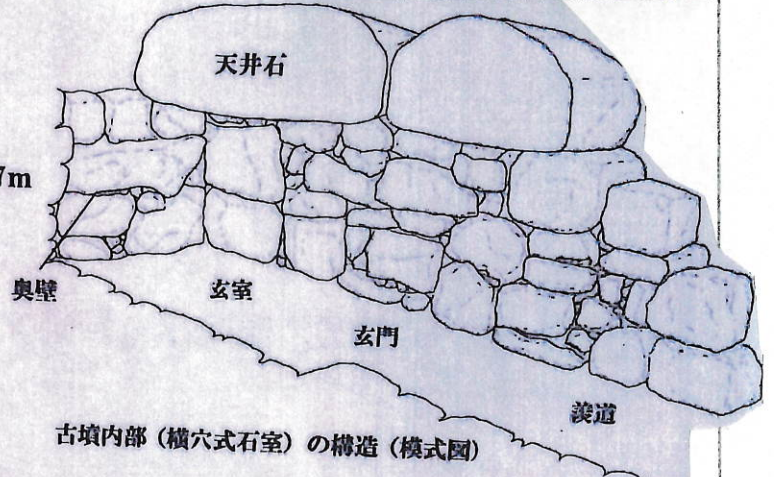


芦屋神社境内古墳

芦屋市指定文化財に指定される

- 時代: こふんじだいこうき古墳時代後期 (6世紀末~7世紀初頭)
- 形状・構造: とんぼり円墳・よこあなしきせきしつ横穴式石室
- 規模: つみ墳丘 直径19.0m・高さ3.5m
- 石室: 全長10.4m・びんしつ玄室長3.6m・玄室幅1.7m
・玄室高2.1m・せんどう羨道長6.2m

■指定年月日: 平成28年2月19日



古墳内部(横穴式石室)の構造(模式図)



玄室内の様子

芦屋市内において唯一、横穴式石室が完存する古墳。

本来、このあたりは^{かさね}笠ヶ塚群集墳として多くの古墳があったが、今はこの古墳しか残っていない。

現在は、^{すてんい}弁天岩(芦屋川上流)で祀られていた水神の^{しろ}社となっており、玄室内には、後世の^{いし}石祠が置かれている。

(平成29年3月 芦屋市教育委員会)



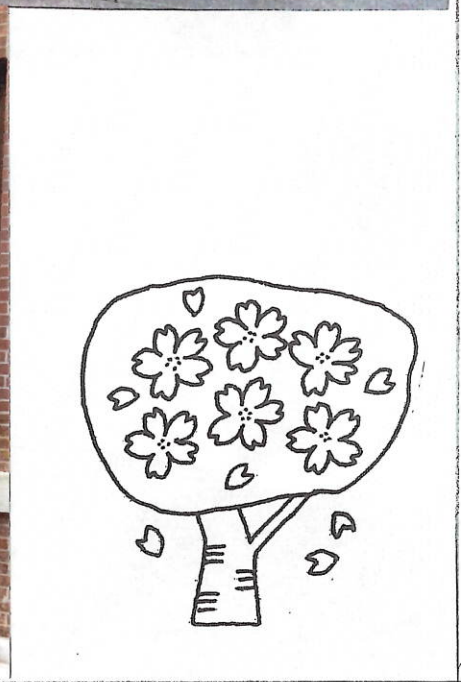


芦屋モノリスの建物

国登録有形文化財に登録決定



この建物は1929年に竣工した逓信省 芦屋郵便局電話事務室（電話交換局）です。現在は結婚式場として活用されている。



4月の子育て支援活動

*カルガモクラブ・・・河村さん担当

毎週第1火曜日10:00~11:30 前田集会所にて
第3木曜日13:00~17:00 同上

0歳児~3歳児の親子が対象です。手遊びから、リズム遊び、紙芝居・絵本の読み聞かせ、自由遊びのなかで友達づくりなど、子どもの成長に合わせた遊びを行います。

また、新米ママの育児の悩みを先輩ママやボランティアスタッフがサポートしてくれます。子育て仲間をつくって育児を楽しみながら、子どもと一緒に学び成長しましょう。



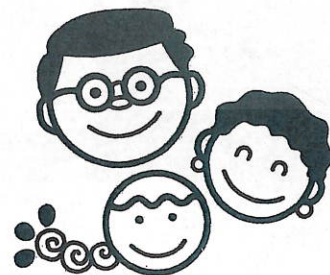
4月4日(火)は**2組の親子**(子どもは2人)が参加されました。ボランティアは曾我部さん、山内さん。

今まで来られていた方々が4月から保育園に行かれました。このため参加者が少なくなり、また新しい方々の参加に期待したいです。

4月20日(木)は**5組の親子**(子どもは5人)が参加されました。ボランティアはナシ。



教室風景





パタパタパズルを作っています。河村さんが指導しています。

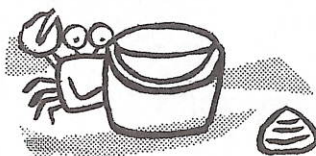
まちの寺子屋



4月1日(土) 10:00~12:00 前田集会所にて

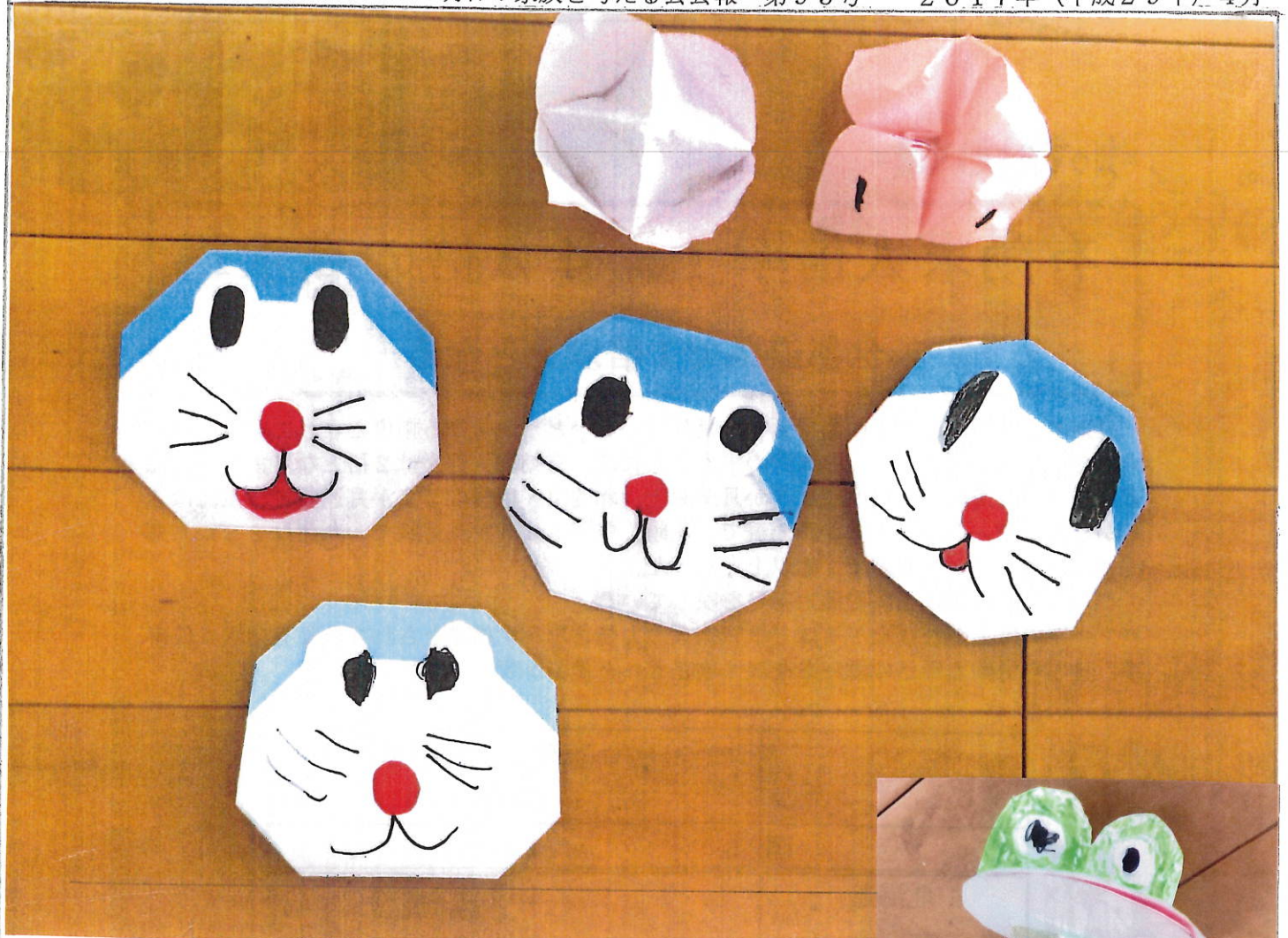
=色紙でいろいろな物を作りました=

まちの寺子屋は、幼稚園児、小学校低学年を対象に毎月第1土曜日、10:00~12:00 前田集会所(前田町8-17)で開設しています。



今日の参加者は、**4名**(女の子)。今日は色紙を使っていろいろな物を作りました。「ドラえもん」「パクパクさん」「ゲロゲロと鳴いて飛び出すカエル」など。最後はお手玉を使って遊びました。ボランティアは、曾我部さん





みんなの作品です。上の2つは「パクパクさん」
 他の4つは「ドラえもん」
 右と下は「ゲロゲロと鳴いて飛び出すカエル」



床掃除も慣れました



=知っておきたい知識=

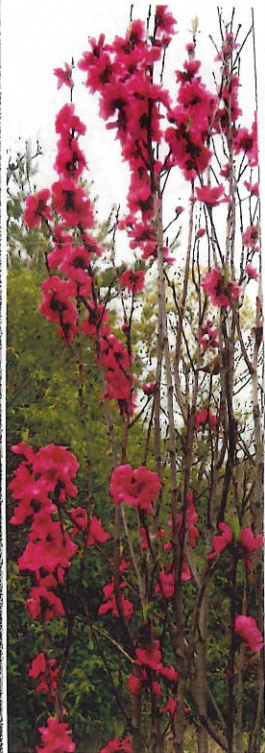
有効求人倍率 1.43倍の高水準

全都道県で1倍以上となる

有効求人倍率は、企業の間で人手が足りているかどうかを知る指標とされている。職を求めている人1人に対し、2人分の求人があれば、有効求人倍率は2倍となります。北海道は13か月連続で、東北は45か月連続で、北関東・甲信は37か月連続で、東海は48か月連続で、近畿は35か月連続で、北陸、中国は45か月連続で、九州は22か月連続で、沖縄は4か月連続で1倍以上となった。

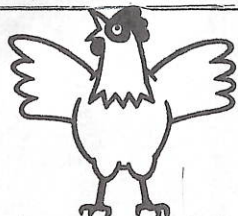
このことは景気以上に労働力不足を映している。

バブル期には上がれば上がるほど景気拡大の力強さを示す指標とされてきた有効求人倍率は、日本の労働力不足の深刻さを表す物差しへと役割が変わってきている。



		有効求人倍率(倍)
		平成29年1月
全	国	1.43
	北海道	1.10
	東北	1.41
	南関東	1.50
	北関東・甲信	1.39
	北陸	1.59
	東海	1.60
	近畿	1.34
	中国	1.64
	四国	1.41
	九州	1.31
	沖縄	1.08

(資料出所)
総務省統計局
「労働力調査」
厚生労働省
「職業安定業務統計」



編集後記 英教育誌タイムズ・ハイヤー・エデュケーションは中東を含むアジアの今年の大学ランキングを発表した。同誌によると、100位内に入った日本の大学は12校だった。7位：東京大学、14位：京都大学、26位：東北大学、30位：東京工業大学、32位：大阪大、35位：名古屋大、40位：豊田工業大、45位：九州大、51位：東京医科歯科大、56位：筑波大、58位：北海道大、69位：首都大学東京、同誌は論文の影響力や国際化の度合いなど13の指標で調査している。また同誌は「アジア唯一の大学大国」と日本を評価する一方で、中国などの勢いに押される形で日本の多くの大学が順位を下げたことが懸念されている。原因については資金不足のほか、海外の研究者との協力が弱いと分析している。(羽賀)